

アカデミックフェス 事後レポート

企画名：教育現場へのVRの導入に向けたプラットフォーム開発

時間：13:00~18:10

会場：アカデミーコモン 1F オープンフロア

登壇者：福地教授のインタビュー映像

開催概要：

VR技術は、その臨場感、没入感などの効果から教育現場への応用が期待され、実際に取り入れられつつある。しかし、ヘッドマウントディスプレイをつけることで、教師が生徒の表情が読み取れず、その理解度や集中度などを把握しにくいという課題がある。そこで、受講中の生徒の動きや体温や脈拍等のデータから感情を把握し、アバターにて表情を確認できるようなアルゴリズムの開発を明治大学と当社で共同で研究しています。

開催概要（英語）：

The VR technology is expected to be applied to the educational site from the effect such as presence and immersion, and in fact it is being adopted. However, using head-mounted displays in lessons has challenges.

The teacher can not read the facial expression of the students and it is difficult to grasp the degree of comprehension and concentration.

Therefore, we are collaborating with Meiji University and the company to develop algorithms that enable us to check the expression on Avatar by grasping emotions from the student's movements, body temperature, pulse rate and other data.

開催内容：

福地教授との共同研究内容を、福地教授にインタビューする形式で解説頂き、そのインタビュー映像を会場で公開しました。

さらに、VRデバイスを用意し、来場者にVRを体験頂き、没入感やあたかもそこ（撮影場所）に居る体感等、VRならではの体験をして頂き、教育現場で今後期待出来るシステムになる可能性を体験して頂きました。

以上